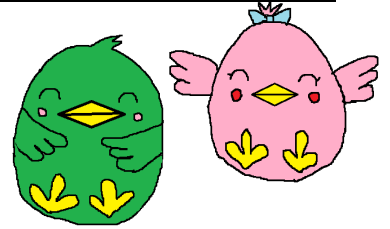


| | | |
|-------|--|--|
| こぶしの花 | ☆学校教育目標☆ 日々のめあてを持ち 心豊かで 主体的に生きる力を持つ子 の育成 ～重点目標～ 向上心の育成 | 市川市立国府台小学校 市川市国府台5-25-4 電話 372-4672 文責 校長 城戸 三郎 |
|-------|--|--|

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

暦の上では立春となっていますが、寒さの厳しい日が続いています。日中気温が上がらず、雨の日には雪やみぞれになる場合が多くみられます。児童にとっては、楽しみとなる雪ですが、登下校中の安全確保など悩ましい面もあります。「冬来たりなば春遠からじ」、この寒さも春を迎えるためと思い、体調には十分気を付けながら、3月までの日々を過ごしてまいりたいと思います。



「まん延防止等重点措置」期間が3月6日まで延長となりました。感染防止対策として、各クラスに、二酸化炭素濃度測定器、サーキュレーター、加湿器の設置、多くの児童が利用する保健室や音楽室に空気清浄機の設置、校舎内に入る前の健康観察の実施など、これまでの対策に加えて様々なことに取り組んでおります。本校においても学級閉鎖の処置を行いました。少しでも感染のリスクを減らすための取り組みを今後も続けてまいりたいと思います。保護者の皆様には引き続き児童の健康観察や体調管理にご協力いただきますようお願いいたします。

【学級閉鎖等の措置について】

○陽性者が判明した場合学級閉鎖の措置をとることになっております。現在、国府台小学校においても、4クラスで学級閉鎖の措置を取りました。実施については、2月2日より新しく示された市の方針に従っており、状況を確認しながら学校医の意見を聞くなどして決定しております。

学級閉鎖の対応をとる場合についてですが、陽性が確認された児童・教職員が感染確認期間（発症日から療養解除までの期間）に登校していた場合に実施します。感染者が登校していた日より3日間を第1の学級閉鎖とし、その期間に感染拡大がみられた場合、さらに2～4日間程度延長をいたします。

学級閉鎖実施の例として、

例1) 火曜日に陽性が判明・・・当該児童の最終登校日が火曜日⇒水・木・金曜日の3日間を学級閉鎖

例2) 火曜日に陽性が判明・・・当該児童の最終出席日が金曜日⇒土・日・月が本来ならば学級閉鎖となるが、月曜日の該当クラスにおいて、体調不良の児童が確認されない場合、それ以降の学級閉鎖の措置はしません。

例3) 火曜日に陽性が判明・・・当該児童の最終出席日が月曜日⇒火・水・木曜日が学級閉鎖

児童がすでに登校している場合、一斉メールで連絡をし、下校の措置を取ります。保護者に迎えに来ていただき下校となりますが、保護者のお迎えの都合がつかない場合、迎えに来られるまで感染防止の措置を取りながら教室待機、または、保護者に確認後、下校時刻に下校をします。

学級閉鎖期間中に児童の感染拡大の兆候が見られた場合、期間延長の措置を取ります。この他にも、様々な状況が考えられます。どのような場合においても、すぐに閉鎖を実施する学級の保護者の皆様にはメールにてお知らせをしたいと思います。なるべく早くお知らせするためにも、PCR検査の実施や結果が判明する日時、また陽性が判明した場合などすぐに学校へご連絡いただくと助かります。なお、学級閉鎖の対応となった場合、該当児童が保育クラブや放課後こども教室を利用していた場合は、同様に休室となり、該当日を利用していた児童は出席停止となります。また、該当児童が部活動に参加していた場合は、部活動は休止となり、該当日に一緒に活動していた児童は出席停止となります。よって、学級閉鎖の場合は保育クラブや放課後こども教室、部活動は当該学級以外にも関わってきますのでご注意ください。

○濃厚接触者の判断について

学級閉鎖における児童の濃厚接触者の認定ですが、保健所の判断が第一となります。しかしながら、現在の感染状況から保健所からの指示を仰ぐことが難しくなっております。学校としての判断基準ですが、学級閉鎖中の3日間何らかの症状が出なければ濃厚接触がないと考えております。最終的には各ご家庭での判断となりますが参考にしていただければと思います。

○家族の方の体調不良や濃厚接触、陽性の場合の児童の出席について

・家族の方の体調不良の場合

⇒基本的には病院での受診により感染以外の病名がはっきりした場合、登校していただいても大丈夫です。

・家族の方が濃厚接触者になった場合

⇒児童は、濃厚接触者の濃厚接触者となりますので登校していただいても大丈夫です。

・家族の方が陽性になった場合

⇒家庭内での感染対策開始した日を0日とし、翌日から7日間の自宅待機をお願いしております。

保護者の皆様から、登校を自粛する際の症状の基準をもっとはっきりしてほしいとのご指摘をいただきます。市内の児童の感染の際の症状ですが、発熱だけでなく、嘔吐、下痢、腹痛などが見られた場合にも陽性の反応が出ているそうです。正直なところ、児童の発達段階や状況によってその時の症状もまちまちとなっております。最終的にはご家庭での判断となりますが、ご家族や本人の体調不良の場合には、登校自粛のご協力をいただくと助かります。また、登校した児童が体調不良で早退をする場合、兄弟姉妹の方も一緒に下校していただけるよう声かけをさせていただいております。ご家庭の事情もあると思いますがこの件についても、ご協力をいただくと助かります。

【お知らせ】 ○このとり会からのお知らせが来ておりますので、ご紹介させていただきます。

<「夜の校舎探検&花火」の案内配付予定について>

標記の件につきまして12月に3月26日(土)の開催予定をお知らせしましたが、その後、新株による感染者数(特に子供への感染)が顕著に増加しております。この現状を受け、主催側ではその対応について協議を重ねてきましたが、結論として現段階では、「開催することを前提に準備を進め、今月中に案内文書を配付する」といたしました。その事由は次の通りとなります。「著しく感染の可能性が高まる場面がある訳ではないこと」「様々な考えがある中ですが、希望参加制度であること」「現在感染状況のピークは過ぎたのではとの報道もあること」「開催予定日を勘案すると、1次案内を今月中に行わないと準備等が間に合わないこと」など、前回の案内にも記した通り、本事業は「様々な制約を強いられている子供たちのために何とか楽しみの場を提供したい」との想いで企画しております。もちろん、開催日において学校施設の使用制限(市のガイドライン)で施設使用が出来ない場合は中止といたしますが、その様な状況下ではない場合は開催する方向であり、そのために近日中に案内文書を配付いたしますので、どうぞご理解下さい。

学校長といたしまして、このような時期ではありますが、「保護者の同意の上での参加の行事であること」や「感染対策をしっかりと行ったうえでの開催であること」また、何よりもこの状況下で少しでも児童の思い出作りをしていきたいという思いを受け、「このとり会」への協力をさせていただければと思っております。今後の状況をしっかりと見極め、実施の可否や内容・方法について一緒に検討してまいりたいと思っております。

○皆様のご感想やご意見、ご提案などがございましたらご記入ください。 ※ここより下記を切り取りご利用ください。

※ご感想、ご意見、ご提案など

年 組 お名前